

真校だより第116号 令和6年11月号

【回覧】

ふきのとう

令和6年度真校祭 「以真伝真～繋がれ笑顔の輪～」



10月26日（土）に、真校祭が開催され、保護者、同窓生、地域の方々、新庄神室産業高等学校(本校)の生徒会役員のみなさんなど約100名の方々にご来場いただきました。日頃の授業や部活動の成果、並びに学年毎の演劇・模擬店など、生徒・教職員ともに来場者のみなさまに楽しんでいただけるよう時間をかけて準備し、その成果を存分に発揮できました。PTAや同窓会の方々にもご協力いただき、真校祭を盛り上げていただきました。

真室川あさひ小学校との合同調理実習～美味しい！楽しい！～



10月29日（火）の4校時に、真室川あさひ小学校5年生14名と先生方5名をお迎えして、真室川町の伝承野菜を活用した調理実習を行いました。今回のメニューは、黒五葉豆の松茸風豆ごはん、甚五右エ門芋の芋煮、にじますの塩焼き、マシュマロヨーグルトムースの4品でした。芋煮には、真室川あさひ小学校5年生が収穫した甚五右エ門芋を使わせていただきました。調理は、真校生がお兄さんお姉さん役になって小学生のみなさんを支援しながら進められました。できあがった料理はどれも美味しく、高校生も小学生もたくさんおかわりしていました。地域の伝承野菜の栽培・収穫・調理を通して、「おいしい！たのしい！」という思い出をつくりながら、郷土愛を育ててくれたら幸いです。真室川あさひ小学校のみなさん、ありがとうございました。

「地域きずな授業」～地域の方々に授業にお招きし、ともに学ばせていただきました！～



11月7日（木）に「地域きずな授業」として、真室川校の授業（日本史、音楽、美術、書道、家庭科）に地域のみなさんをお招きして、生徒たちと一緒に学んでいただきました。日本史では「戦国時代の真室川町」をテーマに、当時の農民の視点に立って、どのように振る舞うべきかについて考え、グループで話し合いました。音楽では、生徒たちが琴の演奏を披露した後、みんなで合唱やハンドベルの演奏に挑戦しました。美術ではクリスマスカード作りに挑戦しました。書道では、筆ペンで草書体の筆文字による年賀状の作成に挑戦しました。家庭科では、地域の方々と生徒たちが協力して、黒五葉豆の松茸風豆ごはん、甚五右エ門芋のいも煮、キャロットチーズサラダ、フルーツポンチの4品を調理し、楽しく語らいながら美味しく食べました。

今回は、昨年度同時期に開催した際の約2倍にあたる39名の方々に参加していただきました。生徒数が減少傾向にあるため、真室川校の生徒たちにとって、一般の方々に授業に参加していただくことで多様な方々と触れあいながら学ぶことができるというのは大変貴重な経験になります。地域の方々は、人生経験も豊富で包容力もおありですので、真校生に色々なことを教えてください、真校生の能力を引き出すお手伝いもしてください。「地域きずな授業」は、まさに「地域に支えられている真室川校」であることを実感させられる事業となっています。今後も、実施・運営方法の見直しを図りながら、真校生及び教職員と参加してくださる地域の方々にとって、より実り多い事業となるよう努力して参ります。参加して下さったみなさまに、改めて感謝申し上げます。

「最上地域合同企業ガイダンス」に参加



11月11日（月）の午後から、最上地域合同企業ガイダンスが新庄市民プラザで開催され、当校1・2年生15名が参加しました。最上管内の企業約30社がブースを構えているところに、各自が積極的に質問に行く形式のガイダンスです。真校生は、礼儀正しく、積極的かつ貪欲に話を聞くことができていました。地元企業の特徴や魅力を知る良い機会になりました。今後も、企業調べを継続し、各自の進路志望を明確にしていきたいと思います。

真校生の活躍が評価されています！

●R6「税に関する高校生の作文」【新庄税務署長賞】受賞

1年A組 沓沢美桜『税への関心』

最上地区の最優秀賞に当たる賞です。作文をポスターにしたものを頂きましたので、職員玄関に掲示しております！

●U-39やましん紙上歌会(11/17付)

【佳作】1年A組 植木健吾

「朝の駅 プラットホームに 一人きり
急な運休 今日では会えない」

【入選】2年A組 加藤太一

「夜祭りで 手つなぎ歩く 老夫婦
僕の心は キュンと高鳴る」



真室川駅開業120周年感謝祭に吹奏楽部が出演



学校HP
ご覧ください